

【参議院議員選挙：政党へのタバコ対策の公開アンケート】

本会は国民の 87%を占める子ども達や非喫煙者を受動喫煙から守り、喫煙者の禁煙支援などの連携事業を全国的に行っております。ご回答は会員やネットでも公開予定です。

子どもに無煙環境を推進協議会 <https://notobacco.jp/muen2/> 堺市南区庭代台 4-2-3

代表理事 野上浩志 muen@iris.eonet.ne.jp 090-9873-5064 FAX 072-370-7145 **ワード文**



【ご回答は7月16日をメドに、上記のメールかFAXあてにご返送いただければ幸いです】

政党名（ ） ご回答担当部署（ ） **設問資料**

1. 健康増進法の施行により、第二種施設の国会・議員会館には、「喫煙専用室」が約 80 か所あります。しかし地方議会では、都道府県議会と全国の市議会・区議会では、喫煙室が残っているのは 40 議会（4.6%）に過ぎません。国会においても煙の漏れざるをえない「喫煙専用室」を順次撤去し、屋内禁煙とすることについて、与野党間で合意の協議をお願いできるでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・必要ない ・その他（ ）

2. 2020 年 4 月に健康増進法が施行され、原則的に屋内禁煙が規定されましたが、この法の見直しが施行の 5 年後（2025 年）と明記されています。「屋内・屋外の受動喫煙を無くする規定」の段階的義務付けの必要性を含め、見直しを進めていただけるでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・現状で良い ・その他（ ）

3. 国は健康寿命の延伸等のための第三次健康日本 21 で、喫煙率低減の数値目標として 12%を掲げていますが（現状は 15.7%）、加熱式タバコの拡販宣伝等で、タバコ離れが減速しています。この一要因として、タバコへの（元々含まれていない）メンソールや香り、フレーバーなどを添加し、依存性を強くしていることがあり、海外ではこの禁止の法制化が進んでいます。わが国でも添加物を法的に規制することについて、いかがでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・必要ない ・その他（ ）

4. タバコのパッケージに健康への害の画像表示の義務付け、あるいは銘柄のみの表示に限るプレーンパッケージが諸外国で広がってきています。日本でもいかがでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・現状で良い ・その他（ ）

5. 上記 3、4 項のタバコの添加物および健康警告表示は、海外なみに、財務省とは独立した機関（米国食品医薬品局等を参考）にその監督権限を移管してはいかがでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・必要ない ・その他（ ）

6. タバコ、特に加熱式タバコの広告宣伝が様々のメディアでなされています。元々毒物指定の（依存性を引き起こし、健康危害を及ぼす）ニコチンが主成分のタバコの広告宣伝は公序良俗から規制していく立法措置が必要かと思われませんが、いかがでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・現状で良い ・その他（ ）

7. タバコの税率上げについて、加熱式タバコの税率を上げないよう「タバコのハームリダクション」をタバコ業界などが唱えていましたが、タバコの害に多寡はないので、紙巻きタバコと同様の税率に引き上げることになりましたが、今後いかがでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・現状で良い ・その他（ ）

8. 諸施策の審議・立案（例えばタバコ対策）にあたって、関連業界・企業・団体からの献金・寄附、パーティ券購入などの禁止が、利益相反と癒着回避・透明性の観点から、政党・議員においても不可欠な時代かと思いますが、いかがでしょうか？

・賛同し進める ・検討する ・必要ない ・その他（ ）

【ご意見、コメントなどございましたら...】（別紙に） ご多忙の折、ありがとうございました。